



# 医療連携だより[アシスト] ASSIST

2012.9  
No.27

帝京大学医学部附属病院

## C o n t e n t s

02 内科 新任教授紹介……………川杉 和夫  
帝京大学医学部附属病院 内科学講座教授

03 ●れんけいトピックス  
第2回 Sino-Japan Cardiovascular Meetingを終えて  
帝京大学医学部附属病院 循環器センター長  
……………一色 高明  
●今後の講演会ラインアップ

04 診療案内 | アクセス | 編集後記

患者中心の医療

安心安全な高度の医療

患者そして家族と共にあゆむ医療

医療人の育成

地域への貢献

# Internal medicine Thrombus & Hemostasis

内科 新任教授 紹介

血が止まりにくい血友病や  
血小板減少症。あるいは、  
脳梗塞や心筋梗塞等の原因、  
血栓症等が専門分野です。

内科学講座教授  
川杉 和夫

このたび内科学講座教授に就任いたしました川杉和夫と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。私の専門分野は血液の病気全般ですが、中でも血栓・止血分野を得意としております。血栓・止血分野と言いますと、なにやら難しく思われるかもしれませんが、要は血が止まりにくい(出血しやすい)病気、あるいは血管の中で血の塊(血栓)ができてしまうような病気とお考えいただければ幸いです。元来、血液は血管の中を流れているときには流動性を保ってさらさらと流れるように、体が傷ついても血管が破れたときには血液を固めて出血を止めるように作られています。しかし、急に血が止まりにくくなるような病気がおこることがあります。そのような場合、手足にたくさんの青あざ(写真参照)が見られたり、鼻血が止まらなくなったり、歯ブラシをするとよく血が出たり、擦り傷でい

つまでも血がでるといったような症状が出てきます。具体的な病名といたしましては、血小板減少症や血友病、あるいは急性白血球病などがあげられます。また、肝硬変や薬の副作用などでも血が出やすくなることがあります。

逆に、血管の中で血の塊ができて血管を閉塞してしまう病気(いわゆる血栓症)もあります。これは、血液が必要以上に固まりやすくなることよって起こると考えられています。血栓症の代表的な病気には、頭の血管で血が固まってしまいう脳梗塞、心臓に栄養を運んでいる血管で血がつまってしまいう心筋梗塞があります。その他にも、下肢の血管に血栓ができる下肢静脈血栓症や肺の血管に血栓がつまってしまいう肺血栓塞栓症などがあげられます。血栓症が怖いのは、実際に病気が起こってしまうと命にかかわる場合も少なくないという点です。し



▲前腕にみられた紫斑(青あざ)

かし、多くの血栓症は動脈硬化を基盤として発症するため、予防や発症のリスクを減らすことが可能となります。特に最近では、予防のため新規の薬(血液をさらさらにするような薬)が一部の病気で使えるようになり、ますます予防が重要になってきたと考えております。われわれは血栓症の予防や治療という点で各科の先生方と連携させていただいております(心筋梗塞や脳梗塞の診療は循環器や神経内科の先生方が担当されています)。

血栓・止血分野と言いますと、なじみの薄い医学用語ですが、手足に青あざが良く出る、あるいは血栓症が心配だといった患者さんがおられましたら、お気軽にご相談いただければ幸いです。

## PROFILE

内科学講座 教授 川杉 和夫

昭和54年帝京大学医学部卒業、昭和60年3月帝京大学医学部大学院修了、医学博士、平成4年6月Australia, New South Wales 大学 St.Vincent's 病院 Center for Immunology 研究員、平成6年11月帝京大学医学部内科学講座助手、平成13年4月帝京大学医学部内科学講座講師、平成21年4月帝京大学医学部内科学講座准教授、平成24年4月より現職、専門は血液学、特に血栓・止血分野、日本内科学会専門医、指導医、日本血液学会専門医、指導医、日本輸血・細胞治療学会専門医、日本臨床検査医学会専門医



## 第2回Sino-Japan Cardiovascular Meeting開催

帝京大学医学部附属病院は2010年10月に中国・北京阜外心血管病医院と学術提携、診療提携、共同人材養成に関する覚書を交わしました。その合意を基礎として、現在は両病院に榊原記念病院を加えた3病院の心臓血管外科、循環器内科、麻酔科が連携しております。



### 第2回 Sino-Japan Cardiovascular Meeting を終えて

帝京大学医学部附属病院  
循環器センター長 一色 高明

去る7月20日21日の2日間、第2回Sino-Japan Cardiovascular Meetingが、

中国最大規模の心臓病専門病院である北京の阜外心血管病医院の心臓外科医、循環器内科医、麻酔科医など計9名を招いて、盛大に開催されました。本プロジェクトは、心臓血管医療に関する研究の国際的な進歩および普及をはかり、これを通してアジア全体の学術の発展に寄与するため、帝京大学の国際交流活動の一環として、冲永理事長のリーダーシップのもと始められたものです。第1回の昨年の会合は、東日本大震災の影響により北京で行ないましたので、第2回は東京(帝京大学医学部)で開催される運びとなりました。



2日間のプログラムとして、心臓血管外科の高梨特任教授の執刀による心臓手術のライブ放映が行われたほか、循環器領域の最新の話題についてそれぞれの病院の立場から提供し、お互いの理解を深めました。また、レセプションでは、冲永理事長、中込病院長のほか、日中友好協会や在日中国大使館からの客人にも参加していただき、本プロジェクトの役割を十分に果たすことができました。第3回は来年の5月に北京での開催が予定されています。なお、今回のMeetingの開催にあたり、多くの大学および病院職員の方から献身的な協力をいただきました。この場を借りて感謝の意を表します。

### 今後の講演会ラインアップ

#### 帝京がんセミナー (医療従事者対象)



▲写真「平成24年1月26日(木)実施 第6回帝京がんセミナー」

地域がん診療連携拠点病院として、がん診療に関する医療連携および最新の医学薬学情報の共有を目的として、パラメディカル、医療連携タイム、特別講演の3部構成で行っております。

次回は  
10月18日(木)  
第9回  
帝京がんセミナー  
テーマ「整形領域」  
特別講演  
杏林大学医学部附属病院  
整形外科  
教授 望月 一男 先生  
「がん骨転移に関する最近の話題」

#### 城北糖尿病セミナー (医療従事者対象)



▲写真「平成24年7月12日(木)実施 第15回城北糖尿病セミナー」

地域の医療従事者の方々に対し、最新の糖尿病に関する情報の共有を目的として定期的に行っております。また、板橋区医師会の糖尿病連携医の単位更新のための講座にも指定されております。

次回は  
10月25日(木)  
第16回  
城北糖尿病セミナー  
特別講演  
神戸大学大学院医学研究科糖尿病内分内分泌学准教授 小川 渉 先生  
「これからの糖尿病治療におけるメトホルミンの位置づけと可能性」

講演会情報

<http://www.teikyo-u.ac.jp/hospital/index.html>  
皆様のご参加お待ちしております。

\*お問い合わせ: 医療連携室 03-3964-9830 (直通)

2012年 10月31日 [水]

医療従事者対象

## 第2回 帝京大学医療連携セミナー

FAX番号: 03-3964-9849

### 参加申込用紙

参加ご希望の方は、こちらの用紙に必要事項をご記入の上FAXにてお申し込み下さい。

ご施設名	
ご住所	
職種・役職名	
ご氏名	
ご連絡先 (電話番号 or E-mail)	

ご施設名	
ご住所	
職種・役職名	
ご氏名	
ご連絡先 (電話番号 or E-mail)	



\*大変お手数ですが、10月10日(水)迄にお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

#### ACCESS

[池袋駅からのアクセス]

・JR池袋駅 メトロポリタン口より徒歩1分・池袋駅 西口より徒歩3分

[お車でのアクセス]

・首都高速北池袋インター7分／護国寺インターより7分  
／東池袋インターより7分

●連絡先:

帝京大学医学部附属病院 医療連携室

TEL.03-3964-9830 FAX.03-3964-9849

医療従事者対象

# Medical Cooperation

## 第2回 | 帝京大学医療連携セミナー

日時

2012年 10月31日 [水]

●講演会 19:00～ ●懇親会 20:00～

会場

ホテルメトロポリタン池袋3階「富士」

〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 TEL.03-3980-1111 (代表)

第1部

講演会 「予後改善をめざして!!」 19:00～

【活動報告】～帝京大学医学部附属病院の取り組みを中心に～

### ① 「心臓血管外科」

帝京大学医学部附属病院  
心臓血管外科 主任教授

下川 智樹

### ② 「循環器内科」

帝京大学医学部附属病院  
循環器内科 教授・循環器センター長

一色 高明

### 特別講演 「心臓リハビリと医療連携」

榊原記念病院  
循環器内科 部長

長山 雅俊先生

第2部

懇親会

20:00～

●お問い合わせ:

帝京大学医学部附属病院

医療連携室 TEL.03-3964-9830

帝京大学病院では紹介状があれば初診でも予約※ができます。  
 なお、紹介状のない方は直接ご来院ください。 ※前日までにお電話ください

## 受診までの流れ

帝京大学病院では、かかりつけ医との機能分担をすることにより、専門的な治療(手術、入院、精密検査など)をおこないます。



帝京大学医学部附属病院  
 予約専用(医療連携室)  
**03-3964-1498**

予約受付時間  
 平日 8:30~17:00  
 土曜日 8:30~12:30

### 初診受付

診療受付時間  
 平日 (予約あり) 8:30~14:30  
 (予約なし) 8:30~11:30  
 13:00~14:30  
 土曜日 8:30~11:30

### 紹介状をお持ちの患者さん

- ①予約電話(03-3964-1498)までお電話ください。  
 電話予約の際にご確認させていただく項目  
 (お名前、生年月日、性別、住所、電話番号など)
- ②予約完了
- ③当日は15分前までに初診受付までお越しください。

### 紹介状をお持ちでない患者さん

- ◎初診受付  
 診療受付時間 平日 8:30~11:30/13:00~14:30  
 土曜日 8:30~11:30  
 直接初診受付へお越しください。

## アクセスマップ



- JR埼京線  
 「十条駅」より徒歩10分
- 地下鉄都営三田線  
 「板橋本町駅」より徒歩13分
- 国際興業バス  
 王子駅←→板橋駅  
 「帝京大学病院前」下車  
 赤羽駅西口←→王子駅  
 「上十条4丁目」下車徒歩3分  
 赤羽駅東口←→高円寺駅  
 「姥ヶ橋」下車徒歩5分  
 王子駅←→上板橋駅  
 「姥ヶ橋」下車徒歩5分
- 都営バス  
 王子駅←→新宿駅西口  
 「姥ヶ橋」下車徒歩5分
- タクシー  
 十条駅より基本料金内
- 車 地下駐車場を完備  
 (21台収容可能【有料】)  
 ※入院手続や外来診療でお越しの方は  
 100分間無料(以後25分毎100円)

### 編集後記

## 大人気!東京マラソン

近年、ジョギングブームが到来しております。ジョギングの最終目標を「マラソン完走」と掲げている方も多いのではないのでしょうか。今回はマラソンの中でも大人気の「東京マラソン」について。

東京マラソンは2007年に始まったシティマラソンとして、大人気を誇っております。次回、「東京マラソン2013」の大会につきましては、30万人を超える応募で、10.3倍の倍率となっております。42.195kmを完走することは簡単なことではございませんが、何か目標を持って、運動を意欲的に行うことってすばらしいですよ!

病院機能評価Ver.60認定  
 特定機能病院  
 地域がん診療連携拠点病院  
 東京都災害拠点病院

## 帝京大学医学部附属病院

〒173-8606 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211(代)  
 お問い合わせ E-mail / renkei@med.teikyo-u.ac.jp



# Department of Palliative Medicine

## 2012年4月より、標榜診療科として緩和ケア内科が設置されました。

緩和ケアは、がん、非がんいずれにおいても、治癒が困難と感じられる疾患に罹患した患者のQOLの維持・向上を目的としたケアで、患者と家族を対象としています。医療は、疾患中心型から患者中心型医療へ変化してくる過程において、特に進行性で症状変化が大きいがん分野を中心に国内では取り組まれるようになってきました。また、がん対策基本計画にも盛り込まれ、重点医療の一つとなっています。

基本的な緩和ケアは、どこでも誰でもいつでも患者さんに提供されるべきケアであり、がん治療専門病院、急性期病院などの一般病棟、在宅医療や外来診療所、介護施設でも取り組まれています。一方で、緩和ケア病棟やがん診療連携拠点病院の緩和ケアチームなどは専門的緩和医療として、基本的緩和ケアの医療スタッフで難渋してしまうようなケースの支援を行っています。



▲リンパ浮腫マッサージ外来



▲症状緩和外来



有賀悦子教授

●スタッフ

有賀悦子 教授  
緩和医療学、症状緩和、医療倫理

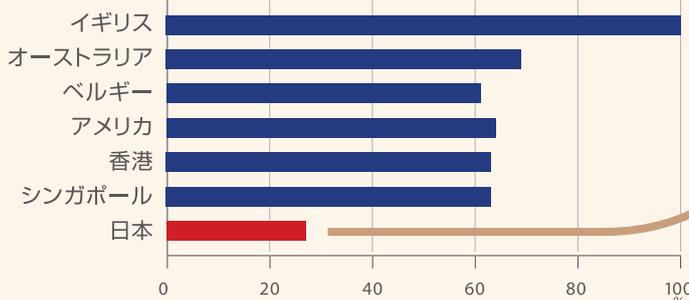
山田佐世子 助教  
緩和医療学

## 日本の緩和ケアの提供体制

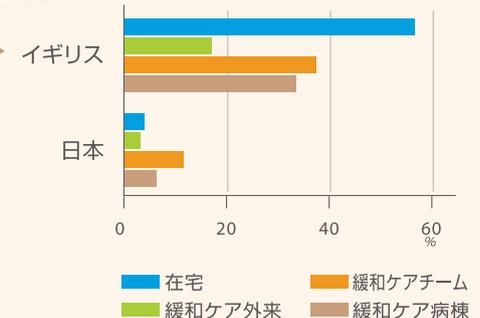
\*National Council for Palliative care (U.K.) MDS full report 2009-2010; Tang ST. Psycho-Oncology 2010, 16, 1213; Rosenwax LK. Palliative Med. 2006, 20, 439; 緩和医療に携わる医療従事者の育成に関する研究班報告書, et al.

### 緩和ケアを受けている患者数の国際比較\*

分母: がん患者死亡者数  
分子: 在宅緩和ケア、緩和ケア外来、緩和ケアチーム、緩和ケア病棟利用者の合計



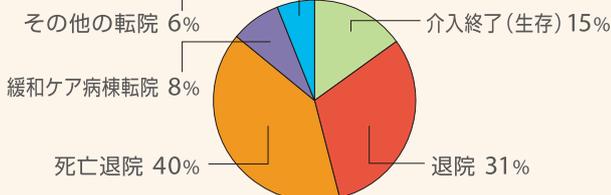
### イギリスと日本の緩和ケアを受けている患者さんの詳細比較データ



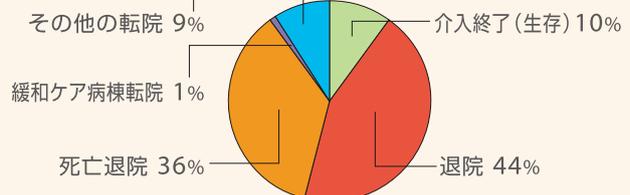
\*イギリスではほぼ100%のがん患者様は、緩和ケアサービスを受けていますが、日本では30%弱にとどまっています。その内半分が、がん拠点病院などの緩和ケアチームとなっています。

## 緩和ケアチームに依頼があったがん患者さんの転帰

### 全国緩和ケアチーム平均 (日本緩和医療学会全国サーベイ)



### 帝京大学医学部附属病院「緩和ケアチーム」



\*当院緩和ケアチームでは退院して在宅医療を続けていく患者さんが多く、地域の医療機関の皆様との連携を重点化しています。

## 1. 外来

帝京大学医学部附属病院では、緩和ケア内科では、次のような外来を開設しています。

### 症状緩和・がん患者支援外来

月曜日 午後13時～15時(担当:有賀)

水曜日 午後13時～15時(担当:山田)

症状緩和:

がん性疼痛、消化器症状、呼吸器症状、リンパ浮腫等がん患者支援:問題の整理を行い、それに対処できる専門職種への紹介(MSWや看護師による相談室、栄養士、他の専門診療科、他)や支援外来での対処も行っています。

リンパ浮腫は、診療に認定看護師によるマッサージとケア指導が加わっています。

## 2. 入院

入院患者さんへの対応は、診療報酬の制度に従い、がん治療診療科へ入院されているところに、緩和ケアチームで関わっています。帝京大学医学部附属病院へ入院された患者さんは、主治医を通してチームに依頼がなされ、定期的な病室でのケアを行っています。

帝京大学医学部附属病院の緩和ケアチームに依頼があった患者さんは、全国の緩和ケアチームに比較して在宅退院する割合が多く、地域の先生方との連携を重視しています。

他院に入院中の患者さんでは、他院主治医の先生からの電話等での簡便なコンサルテーションにも応じています。受診が可能な場合は外来診療を通しての薬剤調整などで対応させて頂いております。事前に医療連携室までご連絡下さい。

なお、緩和ケア内科には病床はございません。



▲多職種緩和ケアチームカンファレンス

## 3. 教育・研修の機会の提供

(1) 2013年より帝京大学ではがんプロフェッショナル養成基盤推進プラン 緩和医療学コースでは大学院4年間コースとインテンシブコースを設け、地域の皆様に門戸を開いています。

### がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン

大学院4年間コース:

学位と緩和医療専門医取得を目指します。社会人制度利用が可能ですので、地域医療機関にご勤務の先生で、“今の勤務はそのまま継続しながら、緩和医療を学び、学位を取りたい”“育児で臨床から離れていたが、復帰するにあたり、学びながら臨床力をつけたい”などお考えの方に適しています。

インテンシブコース:

短期集中型コースで80時間と1日間コースがあります。医師だけではなく、看護師、薬剤師、医療ソーシャルワーカー、PT/OT、栄養士、ケアマネージャー、医療行政職の方も対象となります。

いずれも、臨床実践研修として、病院での緩和ケアチーム等での研修が含まれています。

\*お問い合わせ先:帝京がんプロ担当  
ganpro@med.teikyo-u.ac.jp

### (2) がん診療に携わる医師に関する緩和ケア研修会

がん対策基本法に基づいた年2回の開催を行っています。2012年度第2回緩和ケア研修会は、2013年1月13日、14日の2日間、当院で予定しています。研修会修了者には厚生労働省から修了書が発行され、がん性疼痛緩和 management 指導料やがんカウンセリング料(要件あり)の算定が可能となります。ふるってご参加ください。

\*お問い合わせ先:帝京がんセンター事務局  
ganteam@med.teikyo-u.ac.jp



▲緩和ケア研修会グループワーク